

令和6年度実績(ヤマト運輸株式会社)

ヤマト運輸株式会社

| No. | 連携項目                        | 連携事業名                              | 実施時期                                | 連携・協力内容                                                                                                                                                                    | 関係課、担当課     | 連携企業      |
|-----|-----------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----------|
| 1   | (1)安全・安心な地域づくりに関すること        | 高齢者等の消費者被害防止見守り活動推進事業              | 通年                                  | 福島県消費者安全確保地域協議会の構成員として参加し、車載マグネットによる啓発活動等に協力いただいた。                                                                                                                         | 消費生活課       | ヤマト運輸株式会社 |
| 2   | (2)風評払拭・風化防止及び地域の魅力発信に関すること | コミュタン福島PR事業                        | 令和6年10月9日<br>～令和8年3月31日             | 福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」PRのため、県内のヤマト運輸集配トラックへコミュタン福島のステッカーを貼付していただいた。                                                                                                       | 福島県環境創造センター | ヤマト運輸株式会社 |
| 3   | (4)環境保全に関すること               | クロネコヤマト環境教室の実施事業                   | 令和6年9月14日<br>令和6年10月6日<br>令和6年11月3日 | 福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」で実施した「ベジKIDsクラブ」(令和6年9月14日)、小・中学生向けのサイエンスクラブ「コミュタンサイエンスアカデミア2024」Basic コース(令和6年10月6日)、「コミュタン福島スタディキャンパス2024」(令和6年11月3日)において、ヤマト運輸のクロネコヤマト環境教室を開催した。 | 福島県環境創造センター | ヤマト運輸株式会社 |
| 4   | (4)環境保全に関すること               | カーボンニュートラル普及啓発事業(宅配ロッカー活用プロジェクト)   | 令和6年6月1日                            | 2050年までのカーボンニュートラルの実現に向け、家庭における脱炭素型ライフスタイル推進の一環として、宅配便の再配達による温室効果ガスの排出を削減することを目指した「宅配ロッカー活用プロジェクト」の開始に合わせて、令和6年6月1日に「記念セレモニー」を開催した(山内執行役員・東北統括が御出席)。                       | 環境共生課       | ヤマト運輸株式会社 |
| 5   | (4)環境保全に関すること               | カーボンニュートラル普及啓発事業(カーボンニュートラル推進イベント) | 令和6年9月14日<br>令和6年10月13日             | 2050年までのカーボンニュートラルの実現に向け、カーボンニュートラルに取り組むことの経済性や快適性などを実感できる環境イベント実施にあたり、脱炭素型ライフスタイル推進の一環として、ヤマト運輸の再配達削減等の取組を紹介した。                                                           | 環境共生課       | ヤマト運輸株式会社 |
| 6   | (6)その他、地域の活性化等に関すること        | 「ふくしま追悼復興祈念行事」の周知                  | 令和7年3月24日まで                         | ふくしま追悼復興祈念行事のポスター・チラシ掲出による周知協力。                                                                                                                                            | 企画調整課       | ヤマト運輸株式会社 |
| 7   | (2)風評払拭・風化防止及び地域の魅力発信に関すること | 配送トラック等を活用した情報発信                   | 通年                                  | 配送トラックへの県スローガンの掲出、スローガン広報隊への参加                                                                                                                                             | 広報課         | ヤマト運輸株式会社 |
| 8   | (6)その他、地域の活性化等に関すること        | 配送トラック等を活用した情報発信                   | 通年                                  | 集配車両にステッカーを貼付し、県内全域に経常調査の広報を行う。                                                                                                                                            | 統計課         | ヤマト運輸株式会社 |